

# 咬傷犬 狂犬病 検診票

受付日： 年 月 日

所有者 住所氏名	住所 氏名					電話		-		-	
咬傷犬特徴	種類	年齢		毛色		性別：♂ ♀ 去勢 避妊					
	体格・体重 kg		呼び名			特徴					
登録番号	市 町 第			号		注射番号					
体表の傷	有・無・不明		受傷原因：			受傷日 年 月 日					
病傷事故	有(人・動物) 無 不明		咬傷発生日		年 月 日						
狂犬病ワクチン歴	有・無	前回：	年 月 日		前々回	年 月 日					
混合ワクチン歴	有・無	前回：	年 月 日		前々回	年 月 日					
輸入歴	有・無	国名：			輸入日	年 月 日					
海外渡航歴	有・無	国名：			渡航日	年 月 日					

◎顕著 ○該当 ×該当しない		検診日	初日		2週間後	
			①	月 日	②	月 日
観察項目		時間	:	:	:	:
1	下垂した下顎					
2	吠え声の異常					
3	乾燥して下垂した舌					
4	自分の尿をなめる					
5	異常な水のなめ方					
6	嘔吐(吐出)					
7	これまでとは違う行動					
8	異嗜					
9	攻撃					
10	理由のない噛みつき					
11	理由なく走る					
12	歩行時の硬直					
13	落ち着きのなさ					
14	檻を噛む					
15	嗜眠					
16	失調性歩行					
17	頻繁な犬座姿勢					

判定日	年 月 日	
検診期間	年 月 日 から 年 月 日	
診断結果	臨床上狂犬病の 疑いはない ・ 狂犬病の疑いあり	
検診病院名	獣医師名	印
狂犬病予防注射 接種日	年 月 日	注射番号
		登録番号(新規のみ)

※17徴候のうち、2項目以上の該当がある場合、狂犬病を疑う。  
※本診断表は国立感染症研究所及びタイ赤十字研究所の臨床診断基準を参考に作成しています。

# 17項目の説明

1	下垂した下顎	下顎を閉じることができない咀嚼筋麻痺のために採食や飲水ができないことを含む
2	吠え声の異常	咽喉頭筋の麻痺による吠え声の変化。ケージに入れて吠え続けたために声やしやがれる様に似る。 "馬のいななきのよう な吠え声"
3	乾燥して下垂した舌	暗赤色で突出した昔と表面が汚れた昔が観察される。
4	自分の尿をなめる	床に落ちた尿をなめる。
5	異常な水のなめ方	渇欲亢進するが採食や飲水困難がみられる。 舌を使って水を救い上げて飲むことができないため、口を容器の中に入れて飲もうとするが、3~5回行ってあきらめていったん離れる。 が、また戻って同様の動作を繰り返す。咀嚼筋の麻痺によって採食、飲水が困難になる。
6	嘔吐(吐出)	窒息し、前肢で口を掻こうとする。窒息して苦しそうな声を発する。
7	これまでとは違う行動	これまで見たことのないような行動をする。
8	異嗜	木や石などを噛んだり食べたりする。
9	攻撃	観察期間(14日)中に人や他の動物を攻撃する。過去の事例は関係ない。
10	理由のない噛みつき	何の理由もなく人やものに噛みつく。
11	理由なく走る	家の外や周りを理由もなく走る。夜間も眠らない。
12	歩行時の硬直	両後肢が歩行時に硬直する。
13	落ち着きのなさ	常に行動したり興奮したりしている。
14	檻を噛む	観察中に檻を噛んだり、鎖でつなぐと鎖を噛んだりする。
15	嗜眠	静かに座っていると、眠そうにしたり「舟をこぐ」動作が見られる。
16	失調性歩行	両後肢の麻痺により失調性歩行が見られる。
17	頻繁な犬座姿勢	両前肢を突っ張るように伸ばし、片側の後肢を屈曲し外側面を床に接触するような姿勢をとる